# TOHOKU UNIVERSITY Financial Report

#### 固定資産の増加

東北メディカル・メガバンク機構の拠点施設整備をはじめとした復興関連事業 等による建物等の整備、研究用設備の取得等により固定資産が増加しました。



#### 研究経費の増加

地域医療再構築プロジェクト等の復興関連事業の推進、前年度に災害復旧経費 等により取得した機械備品等の減価償却費等により、研究経費が増加しました。



## 補助金等収益の増加

災害復興新生研究機構8大プロジェクトの推進等による研究活動の 活性化に伴い、補助金等収益が増加しました。



# 東北大学災害復興新生研究機構

## ■東日本大震災の被災地における中核大学として、被災からの復興・地域再生を先導すること

その目的を実現するために東北大学は、2011年4月に「東北大学災害復興新生研究 機構」を創設、研究・教育・社会貢献等に戦略的に取り組み、その成果を発信・実践する ための組織と位置づけました。

政府・各省庁、自治体・住民、国内外関係機関・企業との連携により、復興ビジョン・計 画に関してワンストップサービスで貢献できる拠点となることを目指しています。

# 基本理念

理念1 復興・地域再生への貢献

これまで経験したことのない大震災からの復興・地域再生に被災地の知の拠点として貢献

理念2 災害復興に関する総合研究開発拠点形成

東北・日本のみならず、災害復興を目的とした総合研究開発のための世界的COEを形成

理念3 分野横断的な研究組織で課題解決型プロジェクトを形成 災害復興に貢献するため、これまでの部局の枠にとらわれない横断的な研究組織で課題解決型の

様々なニーズ (可能性) に柔軟に 対応し得る枠組み

東北大学 災害復興新生研究機構

世界・日本の大学等の英知を集結する拠点

8 大プロジェクトと復興アクション 100+

8つのプロジェクト

Project 1 災害科学国際研究推進プロジェクト

行政・地域との連携 ノンストップサービスで復興ビジョン・計画への貢献

政府・各省庁

自治体・住民

国内外関係機関・企業

## ■復旧・復興へ向けての東北大学の主な取り組み

Project 2 地域医療再構築プロジェクト

Proiect 3 環境エネルギープロジェクト

Project 4 情報通信再構築プロジェクト

Project 5 東北マリンサイエンスプロジェクト

Project 6 放射性物質汚染対策プロジェクト

Project 7 地域産業復興支援プロジェクト

Project 8 復興産学連携推進プロジェクト

復興アクション 100+













# 2011年…

3月◆さまざまな災害復旧・復興活動

(各部局で復興アクション始動) 4月◆災害復興・地域再生重点研究事業構想のもと 東北大学災害復興新生研究機構を設立

7月◆7つのプロジェクトを編成 10月◆電気通信研究機構を設置

2012年·

1月◆総合地域医療研修センターを設置

2月◆東北メディカル・メガバンク機構を設置 3月◆Spirit of Tohoku University 2011

. (さまざまな国際シンポジウムを開催) 4月◆災害科学国際研究所を設置

5月◆8つのプロジェクトに再編成 (放射性物質汚染対策プロジェクトを追加)

2013年…

3月◆災害復興新生研究機構シンポジウムを開催

2014年…

3月◆災害復興新生研究機構シンポジウムを開催



メディカル・メガバンク等拠点施設

# 東北大学 財務レポート 2014 (ダイジェスト)

お問い合わせ 東北大学財務部財務決算室

〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2丁目1-1 URL http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kessan/zaimu/zaimu.html



TOHOKU UNIVERSITY Financial Report 2014

# 財務ハイライト

# 平成25年度決算について一

●平成25年度も、災害復興新生研究機構8つのプロジェクトを中心とした復興 関連事業を引き続き推進しました。なかでも、今年度は地域医療再構築プロ ジェクトにおいて、東北メディカル・メガバンク機構の拠点施設の整備が行わ れ、固定資産等が大きく増加しています。

また、例年にもまして活発な教育研究診療活動が行われた結果、補助金、受 託研究等の外部資金受入の増加、病院収入の増加等により総事業規模は拡 大し、経常費用・収益は法人化後初の1.300億円超となりました。

●平成22年度の東日本大震災により被害を受けた建物や教育研究設備の復 旧事業も、前年度に引き続き実施されました。なお、復旧事業の進展に伴い、 損壊した資産や消耗品等の点検撤去及び原状回復費用等からなる災害損 失が前年度より減少しています。

(畄位・倍四)

				(単位:億円
財務諸表	科目	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度
貸借対照表	資 産	3,870	4,244	4,716
	負 債	1,806	2,043	2,467
	純資産	2,063	2,201	2,249
損益計算書	費用	1,300	1,340	1,396
	経常費用	(1,228)	(1,264)	(1,379)
	臨時損失	(71)	(76)	(17)
	収 益	1,323	1,361	1,426
	経常収益	(1,262)	(1,284)	(1,409)
	臨時利益	(61)	(77)	(16)
	繰越積立金等取崩額	1	1	C
	当期総損益	24	22	29
	目的積立金承認 (申請)額	3	-	C
キャッシュ・フロー	業務活動	424	229	367
計算書	投資活動	▲ 331	<b>▲</b> 43	▲ 88
	財務活動	<b>▲</b> 47	37	<b>▲</b> 76
	資金期首残高	231	277	501
	資金期末残高	277	501	704
国立大学法人等 業務実施コスト計算書	業務実施コスト	707	739	782
決算報告書	収入	1,700	1,867	1,805
	支 出	1,451	1,689	1,764
	収 支(収入-支出)	249	178	41

※本レポートでは、単位未満を切り捨て表示しております。

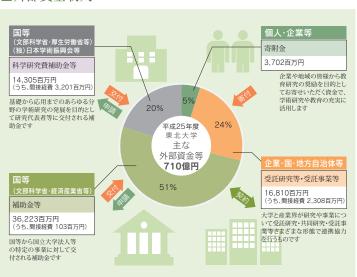
#### キャッシュ・フロー計算書(要約)

( ))/ /L		(111
(単位	$\Box$	ш)

				(TE: D/II)
		科 目	平成25年度 平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで	平成24年度 平成24年4月 1日から 平成25年3月31日まで
通常の業務活動 に伴う資金の動 きを表します	•	I 業務活動によるキャッシュ・フロー 原材料、商品又はサービスの購入 による支出 人件費支出 連営費交付金収入 授業料・入学金等収入 等	36,787	22,930
将来の運営基盤確 立に向けての投資 状況を表します	•	Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入れによる支出 有形固定資産及び無形固定資産 の取得による支出 施設費による収入 等	▲8,878	<b>▲</b> 4,326
借入金等の資金 調達に関する収支 活動を表します	•	Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー 国立大学財務・経営センター債務 負担金の納付による支出 リース債務の返済による支出 増資による収入 等	▲7,663	3,771
		IV 資金に係る換算差額	_	_
		V 資金増加額	20,246	22,374
		VI 資金期首残高	50,170	27,795
		VII 資金期末残高	70,416	50,170

キャッシュ・フロー計算書では資金(キャッシュ)の流れ(フロー)に焦点を当てて、業務活動・将来への投資・資 金の調達の各々の目的別にどれだけ資金を投入したか(あるいは獲得したか)を表示します。

# ■外部資金収入



※研究者個人に交付される科学研究費補助金などの直接経費は預り金(貸借対照表の流動負債のその他)と して処理され、損益計算書上の費用、収益には含まれません。また、間接経費については研究関連収入とし て本学の収益となります。

## 貸借対照表 (要約)

その他

(流動資産)

現金・預金

未収入金

有価証券

その他

(未収学生納付金収入 (未収附属病院収入

(その未収入金

					(1	単位:百万円)
科目	平成25年度 平成26年3月31日現在	平成24年度 平成25年3月31日現在	彩	<b> </b>		平成24年度 平成25年3月31日現在
資産の部			負	負債の部		
(固定資産)			()	固定負債)		
土 地	133,780	134,561		資産見返負債	119,226	90,411
建物等	129,156	117,834		借入金	36,634	39,917
機械備品	59,133	52,810		その他	5,219	7,448
図書·美術品	25,285	25,399	()	流動負債)		
建設仮勘定	30,947	17,542		運営費交付金債務	12,353	11,922

3,381

15,845

6,773 8,911

3,300

416

160

70,416 50

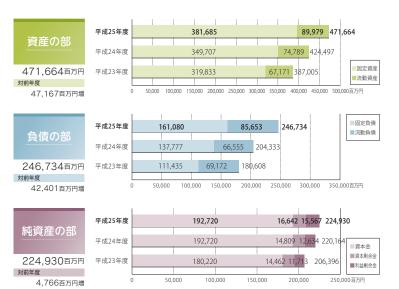
7,834	借入金	36,634	39,917
2,810	その他	5,219	7,448
5,399	(流動負債)		
7,542	運営費交付金債務	12,353	11,922
,559	寄附金債務等	18,425	17,615
	借入金	3,773	3,752
),170	未払金	47,121	29,757
2,725	その他	3,980	3,507
167)	負債 合計	246,734	204,333
6,470)	純資産の部		
6,086)	資本金	192,720	192,720
,160	資本剰余金	16,642	14,809
734	利益剰余金	15.567	12.634

純資産 合計

-	利益剰余金	15,567	12,634
	(前中期目標期間繰越積立金	5,488	5,488)
	(目的積立金	2,086	2,108)
	(積立金	5,036	2,761)
	(当期未処分利益	2,955	2,275)

224,930 220,164

471,664 424,497 負債純資産 合計 471,664 424,497 資産 合計 貸借対照表は決算日における本学の全ての資産、負債及び純資産を記載することによりその財政状態を明らかにします。

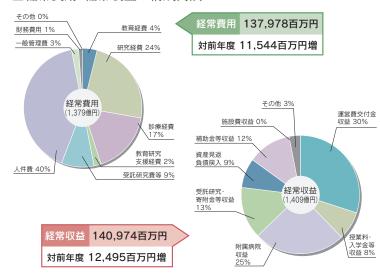


## 損益計算書 (要約)

					(	単位:百万円)
科目	平成25年度 平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで	平成24年4月 1日から	科	目	平成25年度 平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで	平成24年4月 1日から
経常費用			経常	常収益		
教育経費	5,479	4,942	道	<b>運営費交付金収益</b>	41,970	42,603
研究経費	32,627	24,694	授	業料・入学金等収益	10,834	10,911
診療経費	23,325	22,147	[3]	付属病院収益	35,335	34,236
教育研究支援経費	3,081	3,412	受	託研究・寄附金等収益	19,009	16,298
受託研究費等	12,927	10,917	ji	資産見返負債戻入	12,435	9,750
人件費	55,909	56,053	有	輔助金等収益	16,606	10,079
一般管理費	3,799	3,289	方	施設費収益	532	271
財務費用	818	954	7	その他	4,250	4,328
その他	9	22	*****			
経常費用 合計	137,978	126,434	経常	常収益 合計	140,974	128,479
臨時損失	1,718	7,610	臨日	寺利益	1,660	7,718
当期総利益	2,955	2,275	目白	内積立金取崩額	17	122

営状況を明らかにします。

# ■経常費用・経常収益の構成内訳



## 国立大学法人等業務実施コスト計算書(要約)

(単位:百万円)

				(十匹・口/)[]
		科 目	平成25年度 <sup>平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで</sup>	平成24年度 平成24年4月 1日から 平成25年3月31日まで
収入等を控 ることにより 計算書にお 国民負担額 します	<b>*</b>	<ul> <li>I 業務費用 損益計算書上の費用 業務費 一般管理費 等 (控除)自己収入等 授業料収益 附属病院収益 受託研究等収益 等</li> </ul>	69,985	68,119
計算書に含まれない国民負担 加額を示します	•	Ⅱ 損益外減価償却相当額等 Ⅲ 引当外賞与増加見積額 Ⅳ 引当外退職給付増加見積額	5,872 ▲ 344 540	6,197 ▲ 213 ▲ 1,804
の資産を利用 際に民間と比 優遇されたコ (国の逸失利	•	V 機会費用 国又は地方公共団体の無償又は減 額された使用料による貸借取引の 機会費用 政府出資の機会費用 等	2,241	1,675
を示します		VI(控除)国庫納付額	_	_
		VII 国立大学法人等業務実施コスト	78,294	73,974

業務実施コスト計算書では国立大学法人を運営するにあたっての国民負担額を示します。VIIに示された金額 が国民の皆様の本学に対する負担額を表します。

# 利益の処分に関する書類(案)

除す

ける

ていた

(単位:百万円)

	平成 25 年度	平成 24 年度
I 当期未処分利益		
当期総利益	2,955	2,275
Ⅱ 利益処分額		
積立金	2,927	2,275
目的積立金	28	_

利益の処分に関する書類は、当期未処分利益の処分の内容を明らかにするものです。

